

## 第9回恵那市リニア中央新幹線対策協議会【会議要旨】

日時：令和5年11月14日(火曜日)  
午後1時30分～午後14時30分  
場所：恵那文化センター集会室

- あいさつ
- 委員委嘱
- 名簿確認
- 設置・目的

### 【報告事項】

1. リニア中央新幹線建設事業の進捗状況
2. 中部電力リニア中央新幹線電力供給事業の進捗状況
3. その他

公開または非公開の別 公開

出席者  
別添名簿参照

傍聴人 5名

## 開会

### ○ あいさつ（小坂喬峰会長）

- ・本会議は今回で第9回目。このように開催できることを心から感謝申し上げる。
- ・昨年からの進捗として、2点報告させていただく。
  - 1点目：長島トンネルの大井非常口及び日吉トンネルのヤード工事が着手された
  - 2点目：大井町7区や岡瀬沢地区において用地交渉がスタートした
- ・恵那市では発酵サミット、栗フェス、WR C、産業EXPO等、リニアを見据えた人口交流の取り組みを行っている。
- ・リニアを見据えた取り組みの一環として、SL復元に関する検討委員会も立ち上がった。
- ・こういった取り組みを行う中で、足元では工事や発生土等の課題もあろうかと思われる。そういった課題についてこの場で共有し、JR 東海、中部電力に対し対応を求めていきたい。

### ○委員委嘱

- ・机上交付を行う。
- ・副会長の選出
  - 会長より、千藤市議会議長を指名。

## 【報告事項】

### 1. リニア中央新幹線建設事業の進捗状況

#### (1) 恵那市内の進捗状況

##### ■大井町2区

- ・令和4年に施工の方針を防音壁からフードへ変更したことに伴い、地元の了承を得られたため、測量調査等が進められている。
- ・付替え道路について JR、恵那市にて復旧道路、工事中道路の協議を行っている。
- ・用地説明会を令和4年7月に開催。
- ・用地測量を令和4年10月から実施。
- ・物件調査を令和4年11月から実施。
- ・上記の調査結果をもって令和4年9月から用地交渉に着手。
- ・令和4年11月から水利用調査を開始。

##### ■大井町3区13区

- ・用地交渉は概ね終了。工事着手待ちの段階。

##### ■大井町7区

- ・リニア軌道が半地下状にて通過する区間となるため、地域の分断が発生する区間となっており、この対策として機能回復道路の建設を恵那市が計画。概ね設計が完了したため、用地協議を開始している。
- ・令和4年に幅杭の設置が完了。
- ・令和4年から物件調査が開始しており、現在も一部実施中。
- ・現在は用地取得に尽力している。

■大井町 8 区

- ・令和 4 年 10 月から旭丘地区の物件調査を実施。
- ・令和 5 年 7 月に大井非常口トンネルの工事説明会が行われた。これに伴う工事について、立木伐採、盤下げ作業を令和 4 年 12 月から行っている。
- ・作業状況については県道恵那白川 42 号線から窺え、変化を確認できる。

■長島町

- ・令和 5 年 7 月に長島トンネル大井非常口の工事説明会を開催。
- ・この地域についても地下通過区間となる。

■武並町藤東側

- ・令和 4 年 10 月に用地取得完了。
- ・令和 5 年 11 月 10 日時点で 1120m ほど掘削完了。

■武並町藤西側

- ・令和 4 年 11 月日吉トンネル工事説明会を実施。
- ・令和 4 年 12 月に藤川高架橋工事着手。
- ・令和 5 年 6 月から日吉トンネルヤード整備着手。木の伐採や造成工事が行われている。

(2) 岐阜県内の進捗状況

- ・現在 13 か所で工事発注されている。
- ・恵那市内の未発注は 2 か所。

(3) 全線契約状況

■昨年、2 件の工事が追加で発注された。

- ・第一第二中央自動車道架道橋ほか（山梨）
- ・関東車両基地（神奈川）

< 質疑 >

■工事時期のずれに伴う運搬車両について

Q：恵那市内において、工事の進捗状況は異なっている。このような状況の中で、全工区の完了時期が決められている場合、工期が後半に近づくほど工事車両の台数が過密になる事が予想される。

A：JR は 2027 年のリニア開業を目指しており、これに間に合わせるため 2026 年までの工事完了を間に合わせたい意向がある。一方、工事車両が想定台数の 2 倍、3 倍に増えるのは避けたいと考えている。恵那市として、JR には地域住民への影響が最小限となる工程を組んでいただくようお願いしていきたい。

## 2. 中部電力リニア中央新幹線電力供給事業の進捗状況

### (1) 恵那市内の工事の進捗状況

- ・リニアへの電力供給設備を建設中。
- ・愛岐幹線から 50 万ボルトで送電される電力を 15 万 4 千ボルトに変換し、リニア関連設備へ電力を供給する予定。
- ・沈砂調整池工事、これに伴う工事車両進入路、水路整備等を実施。これらは令和 2 年に完了。
- ・長島町久須見で 9 基、笠置町で 7 基の鉄塔が完成。これらの間に張られる送電線は久須見で 4 径間まで完了。
- ・送電線工事は終盤に差し掛かっており、令和 6 年度には概ね終了見込み。

### <質疑>

#### ■鉄塔の基数について

Q：新聞等の報道を見ると鉄塔の基数が増えた箇所があると聞いている。恵那市においては当初の計画どおり 24 基のまま収まっているか。

A：24 基のまま変更なし。補足として、鉄塔の位置が変わった箇所がある。

## 3. その他

### (1) リニア中央新幹線建設工事の交通事故について

#### ■リニア工事を進める中で今年 2 件の交通事故が発生した。

- 1 件目：藤川高架橋 P 2 橋脚のコンクリート打設のための生コン車両が、清水建設現場事務所へ右折しようとしたところ、対向車線から直進してきたバイクと衝突。バイク運転手は肋骨を 3 本骨折する怪我を負った。
- 2 件目：長島トンネル大井非常口ヤード出入口に進入しようとした修理業者のトラックと一般車両が接触。現場出入口前の道路を挟んだ反対側の路肩上でいったん停車し、出入口の立入禁止明示のトラロープを取外して車に戻り、右折入場しようとしたところ、後ろから来ていた一般車両と衝突したもの。

### (2) 武並町地内における土壌汚染について

- ・藤川高架橋の工事に伴い、土壌汚染対策法に規定する土壌用出基準を超えるふっ素が検出された。
- ・現在名古屋方のヤードへ仮置きしている状態。
- ・JR に対して早急な処分対応をお願いしていきたいと考えている。

### (3) リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会の決議について

- ・令和 5 年 7 月 18 日（火）多治見市のセラミックパーク MINO にて定期総会を実施。
- ・リニア中央新幹線の早期整備や工事の安全対策などに向けた決議を行った。

### (4) リニア中央新幹線促進岐阜県期成同盟会の要望について

- ・期成同盟会会員の一人として、8 項目の要望を行った。

### <質疑>

■ふっ素の調査について

Q：土壌検査はどのように行ったのか。

A：複数箇所からの土を1か所に集めて検体とし、検査を行ったと聞いている。

Q：複数箇所の平均値が1.2mg/Lだったという事か。

A：その通りである。

Q：トンネルの掘削距離に応じて土壌調査を行うべきではないか。

A：土壌調査については距離毎ではなく、1日毎に行われている。

Q：なぜ橋脚部分からふっ素が検出されたのかについて、研究や調査は行われないのか。

A：掘削した土についての数値的な調査は行うものの、現状で発生原因まで追究する調査は行われないと思われる。

■次回への要望等

- ・本会議のあり方について、委員への報告会で済ませるだけでなく、委員からの要望事項を取り入れて次第の項目に入れてもらいたい。
- ・工事車両の通過に伴う運搬車両協議について、大井町岡瀬沢地区にて締結に向けて進めてほしい。
- ・工事車両の増加により子供たちの交通安全が脅かされる可能性がある。工事が本格化する前に対策を講じてほしい。

→協議会の開催前に各委員へ調査し、課題の把握、議事への反映を行う。工事に対する要望については詳細な内容を伺いながら、可能な限り対応させていただく。

○閉会あいさつ（千藤副委員長）

- ・次回の会議では今回いただいた意見が反映されるように努めてもらいたい。
- ・工事区間付近の住民には多大な負担が与えられているため、安全、スピーディーな工事の施工が課題である。
- ・リニアを契機にまちづくりについても更に積極的に考えなければならない時期に来ているため、今後とも委員の皆様にはご理解とご協力をお願いしたい。

閉 会